

## 1. プログラム

●ワークショップファシリテーター:

**林田 暢明** 氏 (総務省 地域力創造アドバイザー)

【テーマ】

- R1. 自己紹介、これまでの共有
- R2. 市民の力で「まちづくり」はできるだろうか
- R3. 多摩市を実験場とするなら何をしてみたいか
- R4. 問いを立てる
- R5. 問いを立てる、問いに答える
- R6. Open Space Technology (開かれた分科会)

## 多摩市 若者会議

今年度 3年目を終え、役所の  
手を離れた多摩市若者会議は、  
いったい何ができるのだろうか？



## 2. 当日の様子

多彩な年齢層・職業・居住地  
から参加者が集まりました

- 参加者数：36名 (平均年齢30.9歳 ※年齢制限なし)
- ワールドカフェ**※により、若者会議の可能性、自分の興味あることや実践できそうなことから対話をはじめ、アイデアを深めていきます。
- その後、「**Open Space Technology (開かれた分科会)**」で自分と近いアイデアの人とグループになって、意見をまとめていきます。



<参加者の声>

- ・学校では学べない、新たな教育の場に。
- ・こうした場があること、具体的な取り組みにつながっていることは本当にすごい！
- ・続けてほしいと思います。

※ワールドカフェ：3~4人の小グループに分け、カフェのようなくつろいだ雰囲気、度々メンバーを交換(ラウンド)することで、参加者全員が知識や考えを共有でき、多様な意見の創出が期待できる議論の手法

## 3. 議論のまとめ

- 各グループで意見をまとめられた意見やアイデアを発表します。
- 市民の力によるまちづくりの方向として「**観光の事業化**」「**多摩市をオシャレにするには**」「**地域活動に活発な人を増やすには**」「**多摩への移住を増やす**」「**学校では学ぶことのできないキャリア教育提供**」「**多摩とは何か**」などが出されました。

<発表の様子>



<意見のまとめ>



## 4. 今後の流れ (次回フィールドワークでは何をします?)

- フィールドワークは、令和元年10月12日(土)に市内各所で開催予定です。
- 目的やテーマ・コースは、今回の議論をもとにコアメンバー(実行委員)を中心に検討し改めて周知いたします。
- フィールドワークだけの参加も、コアメンバーへの参加も大歓迎です！
- 8月、9月は若者会議自体の開催はありませんが、未知カフェでのイベント及び市内開催のイベント(KAOFES等)に多摩市若者会議として参加します！



【お問合せ先】

多摩市企画政策部企画課 Tel. 042-338-6813 (直通)

公式ホームページ <http://www.city.tama.lg.jp/category/2-9-11-0-0.html>

市HP QRコード

